

令和7年度普及活動アルバム

南信州農業農村支援センター

南信州農業農村支援センターでは、「第4期長野県食と農業農村振興計画」の3年目として、同計画の6つの重点戦略に基づいた普及活動を展開しました。特に地域で重要かつ緊急的に取り組むべき課題として、「日本なしの省力樹形栽培導入による新たな担い手育成」と「データ活用による魅力あるきゅうり産地の振興」の2課題については、重点活動課題に位置付け、プロジェクト活動として取り組みました。

また、各作目の生産振興や地域振興についても、一般活動課題に位置付け、多様な担い手の確保育成や生産力の向上、地域の活性化について取り組みました。



【5月】クライングガーデンでの野菜栽培巡回指導の様子

阿南町のクライングガーデン 20 棟は、週末を菜園生活で満喫したい都市住民で毎年満杯です。それを支援する地域住民の組織との交流も大きな魅力となっています。当センターは年3回ほどクライングガーデンを訪問し、ガルテナーや地域住民の皆様と一緒に菜園を巡回しながら、疑問に答えながら、かんどころなどもお伝えしています。



【6月】【重点課題】きゅうりモニタリング装置組み立て研修会

きゅうり栽培における環境データの取得と活用を促進するため、6月24日に飯田合同庁舎会議室で開催しました。環境モニタリング装置「アルスプラウト」設置農家3名の他、JA技術員も参加し、装置の構造や仕組みを理解しながら組み立てを行いました。実習を通じて理解が深まり、データ活用への機運が高まりました。



【7月】ゆうき給食とどけ隊 有機水稻研修会

松川町では水稻や小麦、野菜の有機栽培の技術向上に向け、(公財)自然農法国際研究開発センターの協力のもと、巡回や研修会を通年で行いました。水稻については、雑草の特徴を踏まえた雑草が増殖しにくい土づくり、健苗育成と適期移植の重要性などを学ぶとともに、巡回ではほ場毎の生育状況に応じた指導により、生産者の技術向上につながりました。



【7月】伝統野菜“志げ子なす” 栽培講習会

喬木村の池田志げ子さんが守ってきた「志げ子なす」の整枝・栽培講習会を行いました。今年は、猛暑の影響で中休みをしてしまう株が多かったため、木の生理や整枝せん定について説明し、管理技術について参加者は熱心に聞いていました。消費拡大のため志げ子なすガールズがテレビ宣伝も行い、知名度アップも図りました。



【7月】【重点課題】 日本なしジョイント栽培検討会

各種省力栽培樹形の特徴や課題を共有するため、現地検討会を実施しました。南信農業試験場では、「天空のしずく」のジョイント樹及びより成功率の高い接ぎ木方法について見学しました。松川町のV字ジョイント園では、成木期における側枝更新の方法や、適応可能な品種について課題を共有しました。



【8月】スイートコーン食味試験

平谷村では標高約 1,000m の高原の気候を生かしたスイートコーンの生産が盛んです。甘くさわやかなスイートコーンは観光客に大好評です。R7年度は、よりよい品種を探るべく現地ほ場で試験栽培を実施しました。8月には関係者が集まって、収穫した俵の外観や重さの評価、糖度測定、加熱調理後の食べ比べを行いました。



【11月】とよおかまつりで豊丘いきいき楽農塾出店

豊丘村のグループ「豊丘いきいき楽農塾」では、共通ほ場で栽培した王滝かぶと白菜を「とよおかまつり」で販売しており、栽培から販売までの支援を行いました。白菜については、品種の検討や敷きわら等栽培管理を工夫し、昨年よりも多く出荷することができました。



【11月】売木米そだて隊の脱穀

売木村ファンを増やすことを目的に始まった「うるぎ米そだて隊」が5年ぶりに帰ってきました。5月の田植えから始まって11月の脱穀まで、4回の活動を行いました。支援センターでは、運営の支援を行うとともに、水田雑草の紹介やはぎ掛け米と機械乾燥の違いなどについて説明を行い、分かりやすいと好評でした。



【2月】若人のつどい

「令和7年度明日の長野県農業を担う若人のつどい～青年農業者プロジェクト活動コンクール～」が、飯田市内エスバードにて開催されました。プロジェクト活動は、農業者が営農上などの課題を自ら解決する活動であり、その実施支援は普及活動の主要課題です。当日は、管内2名の農業者が所得向上と働き方改革に向けての取組を発表しました。



【2月】担い手集団飯田市“かたつむりの会”冬季研修会

かたつむりの会は、飯田下伊那全域の農家及び農業活動に関心を持つ方々で構成される農業青年クラブです。冬季研修会では、農業技術課・大久保主任専技による法人化の講義と、丸西産業株式会社様より事業内容や施設に関する説明を受けました。事業・販路拡大を目指す会員にとって、有意義な研修となりました。



【3月】西部地域青年農業者学習会

平谷村の会議室で西部地域青年農業者学習会が開催されました。当日は、青年農業者と里親農業者を始め、西部地区3村の行政機関・公社・JAが集まり、雇用をテーマとした学習会となりました。外国人技能実習制度と1日農業バイトアプリについて、各講師からZOOMで講義を受けましたが、多数の質問が出るなど、活発な勉強会となりました。